

2021 年度 [12 回生]

# 科目履修案内



東京学芸大学附属国際中等教育学校

2020 年 12 月

組 番 氏名 \_\_\_\_\_

# 用語の解説

## 科目の履修

欠席が年間の授業時数の3分の1以下である場合、その科目の履修が認められます。欠席時数がそれを超えているならば、「未履修」になります。

## 科目の分割履修

標準単位数として定められた単位数を、複数の学年にまたがった複数の科目として、または同じ学年であっても複数の科目として、分割して履修し、その科目の単位を修得する方法。「学校設定科目」の場合も該当します。

## 単位の修得

その科目を履修し、かつ5段階評定が「2以上」の場合、その科目の単位の修得が認められます。履修していても5段階評定が「1」ならば、単位は「未修得」になります。

## 単位

1単位は、週あたり1コマ（1単位時間）の割合で1年間履修したときの授業時数に相当します。

## 標準単位数

『高等学校学習指導要領』（文部科学省）で定められた単位数のこと。ただし、「学校設定科目」には標準単位数はありません。

## 履修単位数

科目的履修に際し、標準単位数にもとづいて本校が設定した、その科目の単位数のこと。ただし「学校設定科目」の履修単位数は、本校が独自に設定しています。

## 必履修科目

必ず履修しなければならない科目。履修できなければ、卒業できない科目です。

## 選択必履修科目

該当する複数の科目のうちから1つを選び、必ず履修しなければならない科目。履修できなければ、卒業できない科目です。

## 学校設定科目

『高等学校学習指導要領』（文部科学省）にもとづき、本校が独自に設けている科目。

## 学校設定教科

『高等学校学習指導要領』（文部科学省）にもとづき、本校が独自に設けている教科。「学校設定教科」の科目は、すべて「学校設定科目」です。

# 履修科目を選ぶにあたって

## 高校生として覚悟すべきこと

本校は 6 年一貫の中等教育学校です。しかし、前期課程（中学校段階）までと後期課程（高等学校段階）では教育課程の仕組みや授業が違っています。

後期課程の授業では「単位」という用語を使います。これは週に何時間その科目の授業があるかを数えれば分かります。学習指導要領では、各科目的標準的な単位数や高等学校段階で修得すべき科目・単位数が決められており、本校でもこれに従って教育課程（カリキュラム）が決められています。後期課程では決められた授業の「単位」が修得できなければ、進級や卒業ができないことになっています。

「単位」が修得できるかどうかは次のような手順で決まります。

① 履修登録した各科目の授業にきちんと出席し、その科目を履修する。

その科目の年間の授業時数の一定以上を超えて欠席すると、履修が認められないことがあります。連絡のない無断欠席はもちろん、風邪やけがのための通院なども欠席に数えます。連絡や理由があっても欠席はあくまでも欠席です。

② ①で履修した各科目において、単位修得が認められる成績を修める。

5 段階評定で「2」以上であれば、単位修得が認められますが、「1」は単位修得が認められません。5 段階評定で「1」の科目については、修得単位数が「0：ゼロ」となります。また、テストでの点数などが良い場合でも、その科目の年間の授業時数の 1/3 を超えて欠席すると、5 段階評定は「1」となり、修得単位数は「0：ゼロ」となります。

前期課程までは、自分で管理しなくても済んでいたことが、後期課程では自分でしっかりと管理することが要求されます。履修科目を決めるに際しては、保護者や担任、教科の先生とよく相談してください。また、確実に「単位」を修得して進級・卒業できるように覚悟をもって臨んでください。

## 進路を考えて選択しよう

科目選択にあたっては、大学受験に必要な科目を履修するだけではなく、大学で学びたい領域に必要な科目や、将来進みたい分野に必要な科目も選択することが大切です。文系でも心理学を含めた社会学系には統計学などの数学、理系でも生物学には経済学に関連した基礎知識、医師や看護師を志す場合には倫理学などを学んでおく必要があります。

また、教科試験を課す一般入試ではなく、思考力や創造性を重視される公募推薦や AO 入試などの特別入試もありますが、そうした入試方法を利用しようとする場合は、その対策に役立つ授業を考えて履修することを勧めます。また、早稲田大学理工学部の創成入試（AO 入試のひとつ）などのように、応募資格に評定平均値ではなく、特定科目的一定以上の修得単位数を要求する大学もあるので注意が必要です。

一般入試の受験科目や特別入試の選抜方法については、W棟 1 階キャリアガイダンス室にある資料や大学の Web ページなどを参考にしてください。疑問があるときは教科担当あるいは HR 担任など必ず複数の先生に相談しましょう。最終的な科目選択は保護者と相談しながら自分で意志を決定してください。

**【参考】令和4年度 大学入学共通テストにおける出題教科・科目について**

独立行政法人大学入試センターより

教 科	ク ループ	出 題 科 目	出 題 方 法 等	科 目 選 択 の 方 法 等	試 験 時 間(配 点)
国 語		『国 語』	「国語総合」の内容を出題範囲とし、近代以降の文章、古典（古文、漢文）を出題する。		80分(200点)
地理歴史		「世界史 A」「世界史 B」「日本史 A」「日本史 B」「地 球 A」「地 球 B」	『倫理、政治・経済』は、「倫理」と「政治・経済」を総合した出題範囲とする。	左記出題科目の10科目のうちから最大2科目を選択し、解答する。 ただし、同一名称を含む科目の組合せで2科目を選択することはできない。 なお、受験する科目数は出願時に申し出ること。	1科目選択 60分(100点) 2科目選択 130分(うち解答時間120分) (200点)
公 民		「現代社会」「倫 理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」			
数 学	①	「数学 I」「数学 I・数学 A」	『数学 I・数学 A』は、「数学 I」と「数学 A」を総合した出題範囲とする。 ただし、次に記す「数学 A」の3項目の内容のうち、2項目以上を学習した者に対応した出題とし、問題を選択解答させる。 [場合の数と確率、整数の性質、図形の性質]	左記出題科目の2科目のうちから1科目を選択し、解答する。	70分(100点)
	②	「数学 II」「数学 II・数学 B」「簿記・会計」「情報関係基礎」	『数学 II・数学 B』は、「数学 II」と「数学 B」を総合した出題範囲とする。 ただし、次に記す「数学 B」の3項目の内容のうち、2項目以上を学習した者に対応した出題とし、問題を選択解答させる。 [数列、ベクトル、確率分布と統計的な推測]  『簿記・会計』は、「簿記」及び「財務会計 I」を総合した出題範囲とし、「財務会計 I」については、株式会社の会計の基礎的事項を含め、財務会計の基礎を出題範囲とする。 『情報関係基礎』は、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する基礎的科目を出題範囲とする。	左記出題科目の4科目のうちから1科目を選択し、解答する。 ただし、科目選択に当たり、『簿記・会計』及び『情報関係基礎』の問題冊子の配付を希望する場合は、出願時に申し出ること。	60分(100点)
理 科	①	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」		左記出題科目の8科目のうちから下記のいずれかの選択方法により科目を選択し、解答する。	【理 科 ①】 2科目選択 60分(100点)
	②	「物 理」「化 学」「生 物」「地 学」		A 理科①から2科目 B 理科②から1科目 C 理科①から2科目及び理科②から1科目 D 理科②から2科目 なお、受験する科目の選択方法は出願時に申し出ること。	【理 科 ②】 1科目選択 60分(100点) 2科目選択 130分(うち解答時間120分) (200点)

外 国 語	『英 語』 『ド イ ツ 語』 『フ ラ ン ス 語』 『中 国 語』 『韓 国 語』	『英語』は、「コミュニケーション英語Ⅰ」に加えて「コミュニケーション英語Ⅱ」及び「英語表現Ⅰ」を出題範囲とし、【リーディング】と【リスニング】を出題する。 なお、【リスニング】には、聞き取る英語の音声を2回流す問題と、1回流す問題がある。	左記出題科目の5科目のうちから1科目を選択し、解答する。 ただし、科目選択に当たり、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』及び『韓国語』の問題冊子の配付を希望する場合は、出願時に申し出ること。	『英語』 【リーディング】 80分(100点) 【リスニング】 60分(うち解答時間30分) (100点) 『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』 【筆記】 80分(200点)
-------	---	--	--	--

- 備考 1 「 」で記載されている科目は、高等学校学習指導要領上設定されている科目を表し、『 』はそれ以外の科目を表す。
- 2 地理歴史及び公民の「科目選択の方法等」欄中の「同一名称を含む科目の組合せ」とは、「世界史A」と「世界史B」、「日本史A」と「日本史B」、「地理A」と「地理B」、「倫理」と『倫理、政治・経済』及び『政治・経済』と『倫理、政治・経済』の組合せをいう。
- 3 地理歴史及び公民並びに理科②の試験時間において2科目を選択する場合は、解答順に第1解答科目及び第2解答科目に区分し各60分間で解答を行うが、第1解答科目及び第2解答科目の間に答案回収等を行うために必要な時間を加えた時間を試験時間とする。
- 4 理科①については、1科目のみの受験は認めない。
- 5 外国語において『英語』を選択する受験者は、原則として、リーディングとリスニングの双方を解答する。
- 6 リスニングは、音声問題を用い30分間で解答を行うが、解答開始前に受験者に配付したICプレーヤーの作動確認・音量調節を受験者本人が行うために必要な時間を加えた時間を試験時間とする。

## 国公立大学は原則として5教科7科目を課す

大学入試センター試験と同様に、文系学部と理系学部で大学入学共通テストを課す科目に差を設ける大学と、設けない大学があると予想されます。

差を設ける場合は、以下のパターンが一般的です（2020年11月現在）。

文系：「外国語」、「国語」、「数学」2科目、「地理歴史・公民」2科目、「理科」1科目

理系：「外国語」、「国語」、「数学」2科目、「地理歴史・公民」1科目、「理科」2科目

※理科における基礎科目は2科目で1科目と考える



# **一般プログラム生用**

# 12回生の後期課程3年間のカリキュラム（一般プログラム生）

第4学年 (2021年度)		8		11		13		15		17		19		20		23		24		26		28		30		31		32	
国語		地理・公民		数学		理科		保健体育		外国語		芸術		情報		国際教養・外国語		ス - シ ボ - ズ ツ - ッ ン		H R		国 際		英語以外の 言語		GI			
国語総合	現代社会 現代社会(M)	地理A 地理A(M)	数学I 数学I(M)	数学A 数学A(M)	生物基礎 生物基礎(M)	数学B 数学B(M)	世界史Ⅱ 世界史Ⅱ(M)	英語表現 英語表現Ⅱ	体育 体育(M)	英語 英語(M)	国語 国語(M)	国語 国語(M)	芸術 芸術(M)	音楽 音楽(M)	美術 美術(M)	書道 書道(M)	英語表現 英語表現Ⅰ	音楽 音楽(M)	美術 美術(M)	書道 書道(M)	英語 英語(M)	国語 国語(M)	芸術 芸術(M)	音楽 音楽(M)	美術 美術(M)	書道 書道(M)	英語 英語(M)	国語 国語(M)	
4	2	2	3	2	3	2	2	2	2	2	2	3	1	3	1	3	1	3	1	2	2	1	1	1	1	1	1		

「現代社会」、「数学A」はイマージョン授業の選択も可能です。「科学と人間生活(M)」はイマージョン授業として開講します。

## 第5学年 (2022年度) ※変更の可能性もあります。

国語		歴史		数学		数学・芸術		理科		保健体育		家庭		外国語		国際教養・理科 情報		国語		英語以外の 言語		GI		H R			
現代文B	古典B	世界史A 世界史A(M)	日本史A 日本史A(M)	数学II 数学II(M)		数学B 数学B(M)	音楽II 音楽II(M)	物理基礎 物理基礎(M)	化学基礎 化学基礎(M)	体育 体育(M)	保健 保健(M)	家庭 家庭(M)	基礎 基礎(M)	コミュニケーション 英語Ⅱa 英語Ⅱa(M)	コミュニケーション 英語Ⅱb 英語Ⅱb(M)	英語表現 英語表現Ⅰ	英語表現 英語表現Ⅰ(M)	国語表現 国語表現①	国語表現 国語表現②	日本史B① 日本史B①(M)	日本史B① 日本史B①(M)	地理B① 地理B①(M)	政治・経済 政治・経済① 政治・経済①(M)	政治・経済 政治・経済② 政治・経済②(M)	国 際 6		
2	2	2	2	4		2	2	2	2	2	1	2	1	2	2	1	2	1	2	1	2	1	1	1	1	1	

「世界史A」、「数学B」はイマージョン授業の選択も可能です。「生物(M)」はイマージョン授業として開講します。

## 第6学年 (2023年度) ※変更の可能性もあります。

国語		英語表現 英語表現Ⅱ 英語表現Ⅲ 英語表現Ⅲ総合		古典B 現代文B		世界史B② 英語表現 Ⅱ演習		国際A 古典A④ (漢文) 世界史特講 日本史特講		国語表現 Ⅲ演習 英語 英語(M)		国語表現 Ⅲ演習 英語 英語(M)		国語表現 Ⅲ演習 政治・経済IM 地理特講 音楽Ⅲ演習		古典Aβ (古文①) 国語表現① 化粧品① 生基原① 地基原① 政治・経済 政治・経済① 政治・経済② 政治・経済②(M)		古典Aβ (古文②) 国語表現② 化粧品② 生基原② 地基原② 倫理 倫理② 倫理②(M)		世界史B① 日本史B① 地理B① 音楽Ⅲ 美術Ⅲ 書道Ⅲ		世界史B① 日本史B① 地理B① 音楽Ⅲ 美術Ⅲ 書道Ⅲ		数学Ⅲ 数学Ⅲ 数学Ⅲ 数学Ⅲ 数学Ⅲ 数学Ⅲ		数学特講a 数学特講b 数学特講c 数学特講d 数学特講e 数学特講f	
3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

「数学特講IM」、「物理IM」、「地理IM」、「政治・経済IM」はイマージョン授業として開講します。

…必履修科目



その他にも履修の条件があります。「科目を履修するときの注意」をよく確認してください。

# 科目を履修するときの注意（一般プログラム生）

## 1 卒業の条件

- (1) 後期課程 3 年間（第 4～6 学年）で HR 活動の単位を除いて、80 単位以上を修得しなければ、卒業できません。
- (2) HR の単位は修得単位数には含まれません。
- (3) 1 年間に履修できる単位数は最大 31 単位であり、卒業までの後期課程 3 年間（第 4～6 学年）では最大 93 単位分の科目を履修することができます（「シーズンスポーツ」の単位数は、この 93 単位に加算されます）。
- (4) 学校設定科目（シーズンスポーツを含む）の単位数は最大 30 単位まで卒業単位数に含めることができます。

## 2 必履修科目 [計 42 単位]

4 年次に開設されるもの	国語総合（4 単位）、地理 A（2 単位）、 現代社会（「現代社会（IM）」も可）（2 単位）、数学 I（3 単位）、 数学 A（「数学 A（IM）」も可）（2 単位）、生物基礎（2 単位）、 体育（2 単位）、保健（1 単位）、コミュニケーション英語 I（3 単位）、 情報の科学（2 単位）、国際 4（1 単位） [計 24 単位]
5 年次に開設されるもの	世界史 A（「世界史 A（IM）」も可）（2 単位）、日本史 A（2 単位）、 物理基礎（2 単位）、化学基礎（2 単位）、体育（2 単位）、 保健（1 単位）、家庭基礎（2 単位）、国際 5（1 単位） [計 14 単位]
6 年次に開設されるもの	体育（3 単位）、国際 6（1 単位） [計 4 単位]

## 3 選択必履修科目 [計 4 単位]

4 年次に開設されるもの	次の 2 科目の中から 1 科目（2 単位）を必ず履修していること。 地学基礎、科学と人間生活（IM） 次の 3 科目の中から 1 科目（2 单位）を必ず履修していること。 音楽 I、美術 I、書道 I
--------------	--

## 4 その他の履修条件（卒業に必要な履修単位数） [計 10 単位] (必履修科目の単位数を除いて)

国語	国語総合（必履修科目 4 単位）を含めて、8 単位を必ず履修していること。
外国語	コミュニケーション英語 I（必履修科目 3 単位）を含めて、9 単位を必ず履修していること。

## 5 科目の分割履修に関する注意

次の表の科目（「必履修科目」と「学校設定科目」は除きます）は、分割履修の形態をとっています。

現代文 B（4 単位）	現代文 B（5 年次 2 単位）、現代文 B（6 年次 2 単位）
古典 B（4 単位）	古典 B（5 年次 2 単位）、古典 B（6 年次 2 単位）
コミュニケーション英語 II（4 単位）	コミュニケーション英語 IIa（5 年次 2 単位）、コミュニケーション英語 IIb（5 年次 2 単位）
コミュニケーション英語 III（4 単位）	コミュニケーション英語 IIIa（6 年次 2 単位）、コミュニケーション英語 IIIb（6 年次 2 単位）
英語表現 I（2 単位）	英語表現 I（4 年次 1 単位）、英語表現 I（5 年次 1 単位）
英語表現 II（4 単位）	英語表現 IIa（6 年次 2 単位）、英語表現 IIb（6 年次 2 単位）

※上記の科目を履修する場合、複数ある科目のうちの 1 つを履修して単位を修得しても、その科目を完全に履修したことにはなりません（ただし、修得した単位は卒業単位に含めることができます）。大学入試では、それらの科目的履修を条件にしている大学もありますので、注意してください。

## 開設科目の一覧（一般プログラム生）

教科	科目名	講座名	標準単位数	履修単位数	開設する学年と単位数			履修するときの条件等
					4年	5年	6年	
国語	国語総合		4	4	4			
	現代文B		4	4 or 2		2	2	5年・6年で分割履修。2か年で4単位履修することが望ましい。
	国語表現		3	2			2	
	古典B		4	4 or 2		2	2	5年・6年で分割履修。2か年で4単位履修することが望ましい。
	古典A	β・γ（古文）	2	2			2	5年次に「古典B」を履修していることが望ましい。Bかγどちらかのクラスを選ぶこと。両方は選択できない。
		α（漢文）		2			2	5年次に「古典B」を履修していることが望ましい。
	日本語理解			2			2	後期課程の編入生で、日本語を母語としない者のみ対象とする。
卒業の要件：「国語総合」（4単位）を含み、あわせて8単位を履修していること。								
地歴 公民	世界史A	IM	2	2		2		
				2		2		
	日本史A		2	2		2		
	地理A		2	2	2			
	世界史B		4	4			4	
	日本史B		4	4			4	
	地理B		4	4			4	
	現代社会	IM	2	2	2			
				2	2			
	政治・経済		2	2			2	
	倫理		2	2			2	
	設 世界史特講			2			2	「世界史B」を履修していること。
	設 日本史特講			2			2	「日本史B」を履修していること。
	設 地理特講			2			2	原則として、「地理B」を履修していること。
	設 政治・経済イメージ	IM		2			2	
卒業の要件：「世界史A」（「世界史A（IM）」でも可）（2単位）、「日本史A」、「地理A」（2単位）の3科目、および「現代社会」（「現代社会（IM）」でも可）（2単位）の、計4科目（8単位）を履修していること。								
数学	数学I		3	3	3			
	数学II		4	4		4		
	数学III		5	5			5	「数学II」を履修していること。また「数学B」を履修していることが望ましい。
	数学A	IM	2	2	2			
				2	2			
	数学B	IM	2	2		2		
				2	2			
	設 数学特講イメージ	IM	2	2			2	
	設 数学特講a			4			4	
	設 数学特講b			2			2	
	設 数学特講c			3			3	
卒業の要件：「数学I」（3単位）、および「数学A」（「数学A（IM）」でも可）（2単位）の、計2科目（5単位）を履修していること。								
理科	○ 科学と人間生活	IM	2	2	2			
	○ 物理基礎		2	2		2		
	物理基礎	演習①②		1			1	物理基礎演習①と②は同時に履修できない。
	設 物理イメージ	IM		2			2	
	物理		4	5			5	
	○ 化学基礎		2	2		2		
	化学基礎	演習①②		1			1	化学基礎演習①と②は同時に履修できない。
	化学		4	5			5	
	○ 生物基礎		2	2				
	生物基礎	演習①②		1			1	生物基礎演習①と②は同時に履修できない。
	設 生物イメージ	IM		2		2		
	生物		4	5			5	
	○ 地学基礎		2	2				
	地学基礎	演習①②		1			1	地学基礎演習①と②は同時に履修できない。4学年で「地学基礎」を履修しているか、6学年で「地学基礎」を同時に履修すること。
	地学		4	3			3	4学年で「地学基礎」を履修しているか、6学年で「地学基礎」を同時に履修すること。
	地学基礎		2	2			2	4学年で「地学基礎」を履修していないこと。
卒業の要件：「地学基礎」（2単位）または「科学と人間生活（IM）」（2単位）のうちから1科目、さらに「物理基礎」（2単位）、「化学基礎」（2単位）、「生物基礎」（2単位）の、計4科目（8単位）を履修していること。								

教科	科目名	講座名	標準単位数	履修単位数	開設する学年と単位数			履修するときの条件等
					4年	5年	6年	
保健 体育	○ 体育		7~8	7	2	2	3	
	○ 保健		2	2	1	1		
	設 シーズンスポーツ			1	1			実技講習や集団生活を行う上で、健康上問題のないこと。
卒業の要件：「体育」(7単位) および「保健」(2単位) を履修していること。								
芸術	○ 音楽 I		2	2	2			
	音楽 II		2	2		2		「音楽 I」を履修していることが必要である。
	音楽 III		2	2			2	「音楽 II」を履修していることが必要である。
	○ 美術 I		2	2	2			
	美術 II		2	2		2		「美術 I」を履修していることが必要である。
	美術 III		2	2			2	「美術 II」を履修していることが必要である。
	○ 書道 I		2	2	2			
	書道 II		2	2		2		「書道 I」を履修していることが必要である。
	書道 III		2	2			2	「書道 II」を履修していることが必要である。
	卒業の要件：「音楽 I」(2単位) , 「美術 I」(2単位) , および「書道 I」(2単位) のうちから1科目を履修していること。							
外国語 (英語)	○ コミュニケーション英語 I		3	3	3			
	コミュニケーション英語 II	a	4	4 or 2		2		
	b					2		
	コミュニケーション英語 III		4	4 or 2			2	
	演習						2	
	英語表現 I		2	2 or 1	1	1		
	英語表現 II		4	4 or 2			2	
	演習						2	
卒業の要件：「コミュニケーション英語 I」(3単位) を含み、英語の科目からあわせて9単位を履修していること。								
家庭	○ 家庭基礎		2	2		2		
卒業の要件：「家庭基礎」(2単位) を履修していること。								
情報	○ 情報の科学		2	2	2			
	設 インフォマティクス			2		2		
卒業の要件：「情報の科学」(2単位) を履修していること。								

#### 国際教養群（調査書上の表記は教科ごとになります）

総合的な学習の時間	○ 総 国際4		3~6	3	1			
	○ 総 国際5					1		
	○ 総 国際6						1	
卒業の要件：「国際4」(1単位) , 「国際5」(1単位) , ならびに「国際6」(1単位) の、あわせて3単位を履修していること。								

国際	設 国際A			2			2	
	設 国際B			1			1	
外国語 科	設 Global Issues			4 or 2	2	2		
	設 フランス語			4 or 2	2	2		5年次での履修には4年次で同じ言語の履修が必要である。 人数によっては開講しない、または希望に添えない場合がある。
	設 ドイツ語			4 or 2	2	2		
	設 スペイン語			4 or 2	2	2		
	設 中国語			4 or 2	2	2		
	設 韓国・朝鮮語			4 or 2	2	2		

◎：必履修科目、○：選択必履修科目、設：学校設定科目、総：総合的な探究の時間、IM：英語イマージョン科目

(○または○の記号が併記されているもの以外の「学校設定科目」は、すべて自由選択科目です)

第5・6学年編入学者の卒業条件は別に定めます。

# 学校設定科目について（一般プログラム生）

## 1 学校設定科目の一覧

教科	学校設定科目の名称	履修単位数	開設する学年と単位数		
			4年	5年	6年
国語	日本語理解	2			2
地理歴史	世界史特講	2			2
	日本史特講	2			2
	地理特講	2			2
公民	政治・経済イマージョン	2			2
数学	数学特講イマージョン	2			2
	数学特講 a	4			4
	数学特講 b	2			2
	数学特講 c	3			3
理科	物理イマージョン	2			2
	生物イマージョン	2		2	
保健体育	シーズンスポーツ	1	1		
情報	インフォマティクス	2		2	
国際教養群	国際 A	2			2
	国際 B	1			1
	Global Issues	4又は2	2	2	
	フランス語	4又は2	2	2	
	ドイツ語	4又は2	2	2	
	スペイン語	4又は2	2	2	
	中国語	4又は2	2	2	
	韓国・朝鮮語	4又は2	2	2	

## 2 卒業単位に含めることができる学校設定科目の単位数の上限

4年生から在籍している生徒 最大30単位

5年生4月・9月編入生徒 最大20単位

6年生4月編入生徒 最大12単位

# シラバス（第4学年）

◎：必履修科目、○：選択必履修科目、設：学校設定科目、総：総合的な学習の時間、(IM)：英語イマージョン授業

教科	科目		単位時間	単位時間	学習内容	備考	
国語	◎ 国語総合	4	④	日本語の特色を理解し、基礎的な国語（現代文・古典）の力を充実させ、適切に表現する力を身につける。			
地理歴史・公民	◎ 地理A	2	④	地理的技能の基礎と世界を様々な地理的事象から考察する系統地理学習			
	◎ 現代社会	2	④	青年期の心理、現代の民主政治、民主社会と倫理及び国際社会について学習する。			
	◎ 現代社会(IM)	2	④	青年期の心理、現代の民主政治、民主社会と倫理及び国際社会について学習する。			
数学	◎ 数学 I	3	④	指數関数・対数関数、方程式と不等式、統計基礎について学習する。			
	◎ 数学A	2	④	確率、整数の性質、数列について学習する。			
	◎ 数学A (IM)	2	④	確率、整数の性質、数列について学習する。		DP希望者は履修するのが望ましい。 内容は上のレベルで行う。	
理科	○ 地学基礎	2	④	惑星としての地球、プレートテクトニクス、地震と火山、大気と海洋、地球の歴史、宇宙の構成などについて、基礎的事項を網羅する。			
	○ 科学と人間生活 (IM)	2	④	生命、物質、光と熱、地球（宇宙）の中から2分野を取り上げ学習するとともに、科学と人間生活の関わりについて理解を深める。			
	○ 生物基礎	2	④	「生物と遺伝子」、「生物の体内環境の維持」及び「生物の多様性と生態系」を中心として科学を探求する力を養う。			
保健体育	◎ 体育	2	④	各運動の技能修得を通じて体力の向上を図る。			
	◎ 保健	1	④	健康・安全について理解を深め自らの健康を適切に管理する能力を養う。			
	設 シーズンスポーツ	1	④	スキーを通じて自然と関わる知識や技能を習得する。		1月に実施予定（集中）	
芸術	○ 音楽 I	2	④	ヴォーカルアンサンブル・和太鼓演習やアレンジメント、ギター演習などを中心に音楽表現力を養う。		西洋音楽理論に基づく、楽譜の記譜法、作編曲法なども扱う。	
	○ 美術 I	2	④	美術の基礎的な学習をもとに発展的な学習をし、豊かな感性と表現力を身につける。		油彩画道具を持っていない生徒は購入する必要がある。	
	○ 書道 I	2	④	書の表現と鑑賞の基礎的な知識・技能を習得するとともに、書に親しむ態度を養う。		書道用具を準備すること	
外国語	○ コミュニケーション英語 I	3	④	情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。		各科目ではそれぞれ複数の授業が行われ、同じ科目名であっても授業ごとに内容が異なる場合がある。	
	○ 英語表現 I	1	④	事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う。			
情報	○ 情報の科学	1	④	情報にかかる知識や技術を科学的な見方・考え方で理解する。			
総合的な学習の時間 国際教養群 外国語	○ 総 国際4	1	④	パーソナルプロジェクトや課題研究を通して、課題を分析し、得られた結果を伝える力を伸ばす。			
	設 Global Issues	2	④	英語で地球規模の今日的課題について学び、考え、自分の意見をまとめる力をつける。			
	設 フランス語	2	④	基礎的なフランス語を聞き、話し、読み、書く能力を総合的に養う。			
	設 ドイツ語	2	④	基礎的なドイツ語を聞き、話し、読み、書く能力を総合的に養う。			
	設 スペイン語	2	④	基礎的なスペイン語を聞き、話し、読み、書く能力を総合的に養う。			
	設 中国語	2	④	基礎的な中国語を聞き、話し、読み、書く能力を総合的に養う。			
	設 韓国・朝鮮語	2	④	基礎的な韓国・朝鮮語を聞き、話し、読み、書く能力を総合的に養う。			



**D P 生用**

## 12回生の後期課程3年間のカリキュラム (DP生)

第4学年 (2021年度)		8	11	13	15	17	19	20	23	24	26	28	30	31	32
国語	地理・公民			数学		理科		保健体育		外国語		芸術		情報	国際教養・外国語
国語総合	現代社会 地理A 現代社会(TM)		数学1	数学A 数学A(TM)	生物基礎 数学A(TM)	地図基礎 数学A(TM)	体育 保健	英語表現 英語1	英語表現 英語1	英語表現 英語1	英語表現 英語1	情報の 科学	GI 英語以外の 言語	HR 国際 言語	スポート・ズン スポート・ズン
4	2	2	3	2	2	2	1	3	1	2	2	1	2	1	1

「現代社会」、「数学A」はイマージョン授業の選択も可能です。「科学と人間生活(TM)」はイマージョン授業として開講します。

### 第5学年 (2022年度) ※変更の可能性もあります。

第5学年 (2022年度) ※変更の可能性もあります。		10	15	20	23	26	29	31	32
保健体育	家庭	国語	外国語	歴史	理科	数学	芸術	総合的な学習の時間	
体育	家庭 基礎	DP日本語A 文学	DP英語A 言語と文学・DP英語B	DP歴史	DP化学	DP数学	DP美術	H R	
	G1 Japanese A Literature HL	G1 English A Lang&Lit HL	G3 History HL	G4 Chemistry SL	G5 Mathematics: applications and interpretationSL	G6 Visual Arts SL	TOK		
2	1	2	5	5	5	3	3	2	1

### 第6学年 (2023年度) ※変更の可能性もあります。

第6学年 (2023年度) ※変更の可能性もあります。		8	13	18	21	24	27	31	32
保健体育	国語	外国語	歴史	理科	数学	芸術	総合的な学習の時間		
体育	DP日本語A 文学	DP英語A 言語と文学・DP英語B	DP歴史	DP化学	DP数学	DP美術	H R		
	G1 Japanese A Literature HL	G1 English A Lang&Lit HL	G3 History HL	G4 Chemistry SL	G5 Mathematics: applications and interpretationSL	G6 Visual Arts SL	TOK		
3	5	5	5	3	3	3	4	1	

…必履修科目

…選択必履修科目

…選択必履修科目

その他にも履修の条件があります。「科目を履修するときの注意」をよく確認してください。

# 科目を履修するときの注意（DP 生）

## 1 卒業の条件

- (1) 後期課程 3 年間（第 4～6 学年）で HR 活動の単位を除いて、80 単位以上を修得しなければ、卒業できません。
- (2) HR の単位は修得単位数には含まれません。
- (3) 1 年間に履修できる単位数は最大 31 単位であり、卒業までの後期課程 3 年間（第 4～6 学年）では最大 93 単位分の科目を履修することができます（「シーズンスポーツ」の単位数は、この 93 単位に加算されます）。
- (4) 学校設定科目（シーズンスポーツを含む）の単位数は最大 36 単位まで卒業単位数に含めることができます。

## 2 必履修科目【計 46 単位】

4 年次に開設されるもの	国語総合（4 単位）、地理 A（2 単位）、 現代社会（「現代社会（IM）」も可）（2 単位）、数学 I（3 単位）、 数学 A（「数学 A（IM）」も可）（2 単位）、生物基礎（2 単位）、 体育（2 単位）、保健（1 単位）、コミュニケーション英語 I（3 単位）、 情報の科学（2 単位）、国際 4（1 単位） [計 24 単位]
5 年次に開設されるもの	DP 歴史（5 単位）、DP 化学（3 单位）、体育（2 単位）、 保健（1 単位）、家庭基礎（2 単位）、TOK（2 単位） [計 15 単位]
6 年次に開設されるもの	体育（3 単位）、TOK（4 単位） [計 7 単位]

## 3 選択必履修科目【計 4 単位】

4 年次に開設されるもの	次の 2 科目の中から 1 科目（2 単位）を必ず履修していること。 地学基礎、科学と人間生活（IM） 次の科目（2 単位）を必ず履修していること。 美術 I
--------------	--

## 4 その他の履修条件（卒業に必要な履修単位数）【計 11 単位（必履修科目の単位数を除いて）】

国語	国語総合（必履修科目 4 単位）を含めて、9 単位を必ず履修していること。
外国語（英語）	コミュニケーション英語 I（必履修科目 3 単位）を含めて、9 単位を必ず履修していること。

※「英語表現 I」については、4・5 学年で分割履修ですが、DP 生には 5 年次で開講されないため、1 単位になっています。

# DP 生の卒業要件と単位修得について

学年	学習指導要領上の科目的単位数	学校設定科目的単位数	合計
4年	29 単位 ・右を除く全科目、総合的な学習の時間	2~3 単位 ・GI/第二外国語、シーズンスポーツ	31~32 単位
5~6 年 DP 科目	8 単位 ・DP 化学 2 単位、TOK 2+4 単位 (5 年+6 年)	46 単位 ・左記を除く全 DP 科目	54 単位
5~6 年 DP 科目以外	8 単位 ・5 年：体育 2 単位、保健 1 単位、家庭 2 単位 ・6 年：体育 3 単位		8 単位
合計	45 単位	48~49 単位	93~94 単位
卒業要件	44 単位以上	36 単位まで	80 単位以上
5 年編入	16 単位	46 単位	62 単位
卒業要件	16 単位以上	36 単位まで	52 単位以上

DP 科目のうち、DP 化学 2 単位分と TOK 6 単位分のみ、学習指導要領上の科目的単位数として算入可能です。

DP 生の場合、卒業に必要な単位数 80 単位のうち、算入できる学校設定科目的単位数が最大 36 単位であるため、学習指導要領上の科目的単位数として、44 単位を修得する必要があります。DP 生が実際に修得可能な学習指導要領上の科目的単位数は 45 単位ですので、このうち修得しなくても済む単位数は 1 単位のみとなります。十分注意してください。

また、5 年編入の DP 生の場合、卒業に必要な単位数 52 単位のうち、学習指導要領上の科目的単位数として、16 単位以上が必要となりますので、全ての学習指導要領上の科目を修得する必要があります。

## 開設科目の一覧 (DP生)

教科	科目名	講座名	IB	DPレベル 及び言語	標準 単位数	履修 単位数	開設する学年と単位数			履修するときの条件等
							4年	5年	6年	
国語	○ 国語総合				4	4	4			
	設 DP日本語A 文学	Japanese A Literature	HL・日		10		5	5		
卒業の要件：「国語総合」(4単位)を含み、あわせて9単位を履修していること。										
地歴 公民	○ 地理A				2	2	2			
	○ 現代社会				2	2	2			
	○ 現代社会	IM			2	2	2			
	設 DP歴史	History	HL・日		10		5	5		
卒業の要件：「DP歴史」(10単位中5単位)、「現代社会」(「現代社会(IM)」でも可)(2単位)の2科目、および「地理A」(2単位)の、計3科目(9単位)を履修していること。										
数学	○ 数学 I				3	3	3			
	○ 数学A				2	2	2			
	○ 数学A	IM			2	2	2			
	設 DP数学	Mathematics:applications and interpretation	SL・英		6		3	3		
卒業の要件：「数学 I」(3単位)、および「数学A」(「数学A( IM )」でも可)(2単位)の、計2科目(5単位)を履修していること。										
理科	○ 科学と人間生活	IM			2	2	2			
	○ 生物基礎				2	2	2			
	○ 地学基礎				2	2	2			
	設 DP化学	Chemistry	SL・日		2	6	3	3		
卒業の要件：「地学基礎」(2単位)または「科学と人間生活( IM )」(2単位)のうちから1科目、さらに「DP化学」(6単位中3単位)、および「生物基礎」(2単位)の、計3科目(7単位)を履修していること。										
保健 体育	○ 体育				7~8	7	2	2	3	
	○ 保健				2	2	1	1		
	設 シーズンスポーツ					1	1			実技講習や集団生活を行う上で、健康上問題のないこと。
卒業の要件：「体育」(7単位)および「保健」(2単位)を履修していること。										
芸術	○ 美術 I				2	2	2			
	設 DP美術	Visual Arts	SL・英		6		3	3		「美術 I」を履修していることが必要である。
卒業の要件：「美術 I」(2単位)の1科目を履修していること。										
外国語	○ コミュニケーション英語 I				3	3	3			
	英語表現 I				2	1	1			
	設 DP英語A 言語と文学	English A Language and Literature	HL・英					5	5	
	設 DP英語B	English B	HL・英		10					
卒業の要件：「コミュニケーション英語 I」(3単位)を含み、英語の科目からあわせて9単位を履修していること。										
家庭	○ 家庭基礎				2	2		2		
	卒業の要件：「家庭基礎」(2単位)を履修していること。									
情報	○ 情報の科学				2	2	2			
	卒業の要件：「情報の科学」(2単位)を履修していること。									

### 国際教養群

総合的な学習の時間	○総	国際4			3~6	7	1			
	○総	DP知の理論 (TOK)	Theory of Knowledge	日英				2	4	
卒業の要件：「国際4」(1単位)、ならびに「TOK」(6単位)の、あわせて7単位を履修していること。										

○：必履修科目、○：選択必履修科目、設：学校設定科目、総：総合的な探究の時間、IM：英語イマージョン科目

(○または○の記号が併記されているもの以外の「学校設定科目」は、すべて自由選択科目です)

第5学年編入学者の卒業条件は別に定めます。

学習指導要領上の科目との対応関係については、シラバスを参照してください。

# 学校設定科目について（DP 生）

## 1 学校設定科目の一覧

教科	学校設定科目の名称	対応する学習指導要領 上の科目【※1】	履修 単位数	開設する学年と単位数		
				4年	5年	6年
国語	DP 日本語 A 文学 HL	現代文 B, 古典 B	10		5	5
地理歴史	DP 歴史 HL	世界史 A	10		5	5
数学	DP 数学 SL	数学 II, 数学 B	6		3	3
理科	DP 化学 SL	化学基礎【※2】	6		3	3
芸術	DP 美術 SL	美術 II, 美術 III	6		3	3
外国語	DP 英語 A 言語と文学 HL	コミュニケーション英語 II, コミュニケーション英語 III	10		5	5
	DP 英語 B HL	コミュニケーション英語 II, コミュニケーション英語 III	10		5	5
保健体育	シーズンスポーツ	—	1	1		
国際教養群	Global Issues	—	2	2		
	フランス語	—	2	2		
	ドイツ語	—	2	2		
	スペイン語	—	2	2		
	中国語	—	2	2		
	韓国・朝鮮語	—	2	2		

## 2 卒業単位に含めることができる学校設定科目の単位数の上限

### 4年生から在籍している生徒：最大 36 単位

後期課程（4～6 年）の 3 年間で最大 94 単位修得できるが、上記学校設定科目の上限 36 単位は、卒業に必要な修得単位 80 単位に含めることができる単位数である。

### 5年生 4 月編入生徒：最大 36 単位

5～6 年の 2 年間で最大 62 単位修得できるが、上記学校設定科目の上限 36 単位は、卒業に必要な修得単位 52 単位に含めることができる単位数である。

【※1】 本校における上記 DP 科目はすべて学習指導要領上の科目にも対応していることが認められており、大学進学等に用いる調査書においてもそのことが、明記される。ただし、DP 化学 SL のうち 2 単位を除く計 46 単位（DP 英語と DP 英語 B はいずれか一つを選択必修）は学校設定科目の扱いとなる。

【※2】 DP 化学 SL (6 単位) のうち 2 単位は「化学基礎」とみなすため、学校設定科目としての単位数は 4 単位となる。

【参考】 DP 知の理論 (TOK) は、6 単位すべてを「総合的な学習の時間」とみなすため、学校設定科目の単位数には含まれない。

# 2021年度 後期課程 使用教科書一覧

教科	本校の科目	文部科学省 科目名	発行者の 番号	教科書の 略称	教科書 記号・番号	教科書	出版社	使用学年		
								4年	5年	6年
国語	国語総合	国語総合	050	大修館	国総 334	国語総合 改訂版 現代文編	大修館書店	○		
	国語総合	国語総合	050	大修館	国総 335	国語総合 改訂版 古典編	大修館書店	○		
	国語表現	国語表現	050	大修館	国表 307	国語表現 改訂版	大修館書店			○
	現代文B	現代文B	143	筑摩	現B 337	精選現代文B 改訂版	筑摩書房		○	○
	古典A	古典A	143	筑摩	古A 312	古典A[古文・漢文]物語・史伝選	筑摩書房			○
	古典B	古典B	050	大修館	古B 339	古典B 改訂版 古文編	大修館書店	○	○	
	古典B	古典B	050	大修館	古B 340	古典B 改訂版 漢文編	大修館書店	○	○	
地理歴史	世界史A	世界史A	002	東書	世A 310	世界史A	東京書籍	○		
	世界史A (IM)	世界史A	002	東書	世A 310	世界史A	東京書籍	○		
	世界史B	世界史B	081	山川	世B 310	詳説世界史 改訂版	山川出版社			○
	日本史A	日本史A	002	東書	日A 308	日本史A 現代からの歴史	東京書籍	○		
	日本史B	日本史B	081	山川	日B 309	詳説日本史 改訂版	山川出版社			○
	地理A	地理A	130	二宮	地A 309	基本地理A	二宮書店	○		
	地理A	地理A	046	帝国	地図 310	新詳高等地図	帝国書院	○		
	地理B	地理B	046	帝国	地B 304	新詳地理B	帝国書院			○
	地理B	地理B	046	帝国	地図 310	新詳高等地図	帝国書院			○※
公民	現代社会	現代社会	035	清水	現社 316	高等学校 現代社会 新訂版	清水書院	○		
	現代社会 (IM)	現代社会	035	清水	現社 316	高等学校 現代社会 新訂版	清水書院	○		
	倫理	倫理	002	東書	倫理 311	倫理	東京書籍			○
	政治・経済	政治・経済	035	清水	政経 314	高等学校 現代政治・経済 新訂版	清水書院			○
数学	数学 I	数学 I	007	実教	数I 320	数学 I	実教出版	○		
	数学 I	数学 I	007	実教	数II 320	数学 II	実教出版	○		
	数学 A	数学A	007	実教	数A 320	数学 A	実教出版	○		
	数学 A	数学A	007	実教	数B 319	数学 B	実教出版	○		
	数学 A (IM)	数学A	007	実教	数A 320	数学 A	実教出版	○		
	数学 A (IM)	数学A	007	実教	数B 319	数学 B	実教出版	○		
	数学 II	数学 II	002	実教	数II 317	数学 II	実教出版		○※	
	数学 B	数学B	002	実教	数B 319	数学 B	実教出版		○※	
	数学 B	数学B	002	実教	数III 317	数学 III 新訂版	実教出版			
	数学 B (IM)	数学B	002	実教	数B 319	数学 B	実教出版		○※	
	数学 B (IM)	数学B	002	実教	数III 317	数学 III 新訂版	実教出版		○	
	数学 III	数学III	002	実教	数III 315	数学 III Advanced	東京書籍			○※
	科学と人間生活 (IM)	科学と人間生活	002	東書	科人 306	改訂 科学と人間生活	東京書籍	○		
理科	物理基礎	物理基礎	007	実教	物基 313	物理基礎 新訂版	実教出版		○	
	物理	物理	007	実教	物理 309	物理 新訂版	実教出版			○
	化学基礎	化学基礎	007	実教	化基 315	化学基礎 新訂版	実教出版	○		
	化学	化学	007	実教	化学 303	化学	実教出版			○
	生物基礎	生物基礎	104	数研	生基 316	改訂版 生物基礎	数研出版	○		
	生物	生物	104	数研	生物 310	改訂版 生物	数研出版			○
	地学基礎	地学基礎	104	数研	地基 309	新編 地学基礎	数研出版	○	○	
保健体育	地学	地学	104	数研	地学 302	地学	数研出版			○
	保健	保健体育	050	大修館	保体 304	現代高等保健体育 改訂版	大修館書店	○	○	
芸術	音楽 I	音楽 I	027	芸芸	音 I 310	MOUSA 1	教育芸術社	○		
	音楽 II	音楽 II	027	芸芸	音 II 303	MOUSA 2	教育芸術社	○		
	音楽 III	音楽III	089	友社	音 III 303	高校生の音楽 3	音楽之友社			○
	美術 I	美術 I	038	光村	美 I 304	美術 1	光村図書	○		
	美術 II	美術 II	038	光村	美 II 303	美術 2	光村図書	○		
	美術 III	美術III	038	光村	美 III 301	美術 3	光村図書			○
	書道 I	書道 I	038	光村	書 I 308	書道 I	光村図書	○		
	書道 II	書道 II	017	教出	書 II 307	新編 書道 II	教育出版		○	
	書道 III	書道III	017	教出	書 III 303	書道 III	教育出版			○
外国語	コミュニケーション英語 I	コミュニケーション英語 I	015	三省堂	コ I 333	CROWN English Communication I New Edition	三省堂	○		
	コミュニケーション英語 II a	コミュニケーション英語 II a	015	三省堂	コ II 331	CROWN English Communication II New Edition	三省堂		○	
	コミュニケーション英語 II b	コミュニケーション英語 II b	015	三省堂	コ II 331	CROWN English Communication II New Edition	三省堂		○	
	コミュニケーション英語 III	コミュニケーション英語 III	015	三省堂	コ III 305	CROWN English Communication III New Edition	三省堂			○
	コミュニケーション英語 III 演習	コミュニケーション英語 III 演習	015	三省堂	コ III 305	CROWN English Communication III New Edition	三省堂			○
	英語表現 I	英語表現 I	015	三省堂	英 I 323	CROWN English Expression I New Edition	三省堂	○	○	
	英語表現 II	英語表現 II	015	三省堂	英 II 318	CROWN English Expression II New Edition	三省堂			○
家庭	英語表現 II 演習	英語表現 II 演習	015	三省堂	英 II 318	CROWN English Expression II New Edition	三省堂			○
	家庭基礎	家庭基礎	006	教図	家基 303	最新家庭基礎 生活を科学する	教育図書		○	
	情報の科学	情報の科学	002	東書	情科 306	情報の科学	東京書籍	○		

※科目で決められた教科書は必ず購入して下さい。

※複数の学年で継続して使用する科目があります。よく確認して、重複しないようにして下さい。

※ここに挙げられていない科目については、授業の中で指示があります。

※教科書以外の副教材については、授業の中で指示があります。

※使用学年○※は前年度までに購入済みのものです。

# 科目の履修の申請方法

12月

ガイダンス

HR の時間に科目の履修および選択についての説明があります。

不明な点は、必ずこの期間に直接教科または担任に問い合わせてください。



履修科目の検討 (生徒面談を実施する場合もあります)



1月7日(木)

書類提出1

提出物 「科目履修届」(提出用) ※必ず持参。

提出先 学級担任



書類提出1で届け出る内容は、原則確定事項です。この結果を受けて、クラス数や開講の有無を確認していきます。不備や教員からの指摘・助言等での追加・訂正是可能ですが、個人的な要望等での変更は原則受け付けません。2学期終業式までに各教科への相談を済ませ、冬休みの時間を使って十分に検討しましょう。



担任による確認 必要に応じて相談

1月下旬～2月上旬

書類提出2

提出物 「科目履修届」(追加訂正用) \*追加訂正のある生徒のみ  
「教科書購入申込書」

提出先 学級担任

※期日は別途指定



書類提出2以降、履修科目の変更はできません。



時間割の作成 教科書の注文をおこないます。



4月

教科書の販売

代金は不要です。(学年費で処理します)



授業が始まります。心して第4学年にのぞみましょう。

本人控

[提出期限：1月7日（木）厳守]



## 令和3年度 第4学年（12回生）科目履修届

校長殿

私は、第4学年で履修する科目を以下のとおり申請いたします。

※科目的履修と選択は、『科目履修案内』を熟知したのち、慎重におこなってください。

※人数によっては、開講しない、または希望に添えない場合があります。

### 1. イマージョン授業の科目の履修・選択

- ① 1科目を履修してください。第1希望の科目に○を記入してください。

「現代社会」(日本語)	<input type="checkbox"/>	(2単位)	単位数 2	(ア)
「現代社会IM」(英語)	<input type="checkbox"/>	(2単位)		

- ② 1科目を履修してください。第1希望の科目に○を記入してください。

「数学A」(日本語)	<input type="checkbox"/>	(2単位)	単位数 2	(イ)
「数学A(IM)」(英語)	<input type="checkbox"/>	(2単位)		

- ③ 1科目を履修してください。第1希望の科目に○を記入してください。

「地学基礎」(日本語)	<input type="checkbox"/>	(2単位)	単位数 2	(ウ)
「科学と人間生活(IM)」(英語)	<input type="checkbox"/>	(2単位)		

### 2. 芸術の科目的選択

- ④ 1科目を履修してください。第1希望の科目に「1」、第2希望の科目に「2」を記入してください。

「音楽I」	<input type="checkbox"/>	(2単位)	単位数 2	(エ)
「美術I」	<input type="checkbox"/>	(2単位)		
「書道I」	<input type="checkbox"/>	(2単位)		

注意：・5年次で、「音楽II」、「美術II」、「書道II」を選択する場合、同区分の科目を履修することが必要です。

注意：・5年次からDPコースの履修を検討している生徒は、美術Iを選択する必要があります。

### 3. 「英語以外の言語」または「Global Issues」の科目的選択

- ⑤ 1科目を履修することができます。第1希望の科目に「1」、第2希望の科目に「2」、第3希望の科目に「3」を記入し、単位数を示してください。

「フランス語」	<input type="checkbox"/>	(2単位)	単位数 2	(オ)
「ドイツ語」	<input type="checkbox"/>	(2単位)		
「スペイン語」	<input type="checkbox"/>	(2単位)		
「中国語」	<input type="checkbox"/>	(2単位)		
「韓国・朝鮮語」	<input type="checkbox"/>	(2単位)		
「Global Issues」(英語)	<input type="checkbox"/>	(2単位)		

注意：・英語以外の言語に関しては、未修学経験者でも履修可能です。

注意：・5年次での履修には4年次での同言語の履修が必要です。

### 4. 「英語表現I」の科目的履修

- ⑥ 下記の科目を履修することができます。履修する場合は、○を記入し、単位数を示してください 単位数

「英語表現I」	<input type="checkbox"/>	(1単位)	<input type="checkbox"/>	(カ)
---------	--------------------------	-------	--------------------------	-----

### 5. 履修する全科目的単位数の合計

(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)	履修単位数の合計
2	2	2	2		20	= <input type="checkbox"/> (最大31単位)

(備考:最後の枠の20単位は、4年4月生全員が必ず履修しなければならない科目の単位数です)

組	番	生徒氏名	
		保護者氏名	印または サイン

### 調査（全員必ず記入）

DPに応募を予定しているかどうかを記入してください。

これは人数把握・科目履修の確認のための現時点での希望調査です。ここで選択しても、後の変更は可能です。

いずれかに○	ほぼ確実に応募する	応募を検討している	少し考えている	応募しない